



校長室だより

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和4年7月15日
第15号

ゲストティーチャーとの出会いも楽しむ授業

先週6日(水)、6年生の図工の授業では陶芸用粘土を使ってのランプシェード製作に取り組んでいました。板作りの技法でどっしりとした筒状の本体を作り、各自のアイデアで穴を開けたり細工を加えたりしていました。思い思いに自分の作品に集中し、楽しそうに取り組む姿が見られました。

今回指導に当たってくださったのは、学校用の教材・教具を扱う株式会社川渚商店の小栗さんでした。ありがとうございます。聞いたところ小栗さんは特に学生時代等に美術を専攻していたわけではなく、入社後に「せっかくなら自社の商品をより気軽に学校現場で使ってもらえるように」と陶芸や版画等の技術を学び、依頼のあった小学校に実技指導をしているとのこと。

「大したことはできませんが」と謙遜(けんそん)されていますが、いやいや、子供たちへの対応もこやかで、基本的なポイントを抑えた的確な指導をしていただきました。さすがでした。

いつもの担任とは違う外部の講師によるこうした授業は、子供たちにとっても一期一会の貴重な出会いの場です。講師の方の人となりに触れることができるのも大きな楽しみといえます。

子供たちの作品を紙上でご覧ください

先週は8日(金)の学習参観を中止としました。残念に思われた保護者の方も多かったことと思いますが、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。

各教室の廊下には、子供たちの図工や国語、社会科等の作品がいろいろと展示されています。是非学校のHPでカラー版の写真を見て、お子さんとの話題の一つにしていただければと思います。



1年教室



2年教室



あおぞら級



3年教室



5年教室

なお、6年生の「いのちの授業」は20日(水)に延期して行います。保護者の皆様の参観をよろしくお願いたします。

ひまわり級



4年教室

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

運動会に向けて、鼓笛の練習をがんばっています

このところ朝の始業前の時間や2限後の大休憩、昼休み、そして放課後と、音楽室から鼓笛隊の練習の音がよく聞こえてきます。9月17日(土)の運動会に向けて、鼓笛隊の太鼓やベルリラ(鉄琴)、フラッグ(旗)、そして指揮者等、それぞれの希望者が、自主的に練習をしているのです。その熱意たるや素晴らしいものがあります。今週中に6年生の、来週には5年生の選抜オーディションをそれぞれ行います。

はたして、それが選ばれるでしょうか。



シリーズ「教室におじゃまします」 7/12(火)6年理科の巻

6年理科の担当は教務主任の霜野先生ですが、この日は家でオンライン授業を受けている子のために担任の鈴木先生もノートPCの調整を行っていました。画面の向こうに2人の子の顔が見えました。ますます元気そうでよかったです。



「前の時間はこういう実験をやってみようと言っていました」と光合成の実験の方法について確認します。「ただ、残念ながら時間がないので、結果については実験の映像を見ることにします」とのこと。それは仕方ありません。光合成によって葉にデンプンが作られることを確かめる実験です。3枚の葉に傷を付けて区別をつけ、アルミ箔で覆います。晴れた日にアルミ箔を外す時間に差を付けて、それぞれの葉のデンプン量を調べます。

- ア 朝にアルミ箔を外し、すぐにデンプン量を調べる。
- イ 朝にアルミ箔を外し、午後まで太陽に当ててからデンプン量を調べる。

- ウ アルミ箔を外さずに午後までおき、イと同じタイミングでデンプン量を調べる。

「日光に当たることで葉にデンプンが作られるのならば…」の仮定に沿って結果を予想すると、イが一番多くデンプンが作られていることとなります。子供たちの予想もほとんどがイでした。実験をただするのではなく、筋道だった予想を立て

ることが、論理的で科学的な思考力を高めることにつながっていきます。

映像を見ながら、エタノールを使った実験方法や「たたき染め」と言われる実験方法等について霜野先生が解説を加えつつ、学習がテンポよく進んでいきました。そして

気になる結果は…、やはりイだけがヨウ素液に反応して青紫色になりました。日光によってデンプンが作られていること(光合成)がはっきりしました。子供たちも納得の表情でした。

残り時間はプリントでの復習でした。次回は学期のたしかめテストだそうです。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。